

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.47 2018 No. 1
平成 30 年 1 月発行



今号の内容 平成 29 年 4 月～6 月までに検査した
残留農薬検査結果
放射性物質検査結果
総水銀検査結果
PCB 検査結果
貝毒検査結果

横浜市健康福祉局中央卸売市場本場食品衛生検査所
TEL 045-441-1153

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/kensajo/>

1 残留農薬検査

平成 29 年 4 月から 6 月までの残留農薬検査は、国産農産物 45 検体（21 種）について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は 16 検体（24 農薬）でしたが、残留基準値を超えた検体はありませんでした。

農産物別検体数

品名	検体数	農薬検出検体数
1 イチゴ	1	1
2 インゲン	1	
3 カブの根	1	
4 キャベツ	4	
5 キュウリ	5	2
6 ゴーヤー	1	
7 コマツナ	1	1
8 サツマイモ	1	
9 ジャガイモ	2	
10 スイカ	1	
11 ズッキーニ	1	1
12 ダイコンの根	1	
13 チンゲンサイ	1	
14 トマト	8	3
15 ニラ	2	
16 ニンジン	3	2
17 ネギ	1	1
18 ハクサイ	2	1
19 ピーマン	2	2
20 ラディッシュ	1	
21 レタス	5	2
計	45	16

生産地別検体数

産地	検体数	農薬検出検体数
1 山形県	1	
2 福島県	2	
3 茨城県	7	3
4 栃木県	2	1
5 群馬県	4	1
6 埼玉県	1	
7 千葉県	3	1
8 神奈川県	6	2
9 横浜市	11	4
10 長野県	3	2
11 徳島県	1	1
12 福岡県	1	1
13 佐賀県	1	
14 宮崎県	1	1
15 沖縄県	1	
計	45	16

国産農産物検査結果

検体名	産地	収去日	収去部署	検出農薬	検出値	(検出限界値)	(基準値)	ppm
1 キャベツ	神奈川県	4月17日	本場市場	不検出				
2 レタス	茨城県	4月17日	本場市場	チアマトキサム	0.04	(0.01)	(3以下)	
3 キュウリ	群馬県	4月17日	本場市場	ボスカリド	0.01	(0.01)	(5以下)	
				ジメトモルフ	0.18	(0.01)	(0.7以下)	
				メタラキシル及びメフェノキサム	0.03	(0.01)	(1以下)	
4 トマト	佐賀県	4月17日	本場市場	不検出				
5 ゴーヤー	沖縄県	4月17日	本場市場	不検出				
6 トマト	宮崎県	4月17日	本場市場	ボスカリド	0.67	(0.01)	(5以下)	
				ピラクロストロビン	0.11	(0.01)	(0.5以下)	
7 ピーマン	茨城県	4月17日	本場市場	ボスカリド	0.1	(0.01)	(10以下)	
				シフルフェナミド	0.03	(0.01)	(1以下)	
				ピラクロストロビン	0.02	(0.01)	(1以下)	
8 イチゴ	栃木県	5月16日	本場市場	アゾキシストロビン	0.06	(0.01)	(10以下)	
9 ニラ	茨城県	5月16日	本場市場	不検出				
10 キュウリ	埼玉県	5月16日	本場市場	不検出				
11 レタス	福岡県	5月16日	本場市場	チアマトキサム	0.05	(0.01)	(3以下)	
12 キャベツ	神奈川県	5月16日	本場市場	不検出				
13 トマト	神奈川県	5月16日	本場市場	ボスカリド	0.04	(0.01)	(5以下)	
14 スイカ	千葉県	5月16日	本場市場	不検出				
15 ニラ	山形県	5月23日	南部市場	不検出				

検体名	産地	収去日	収去部署	検出農薬	検出値	(検出限界値)	(基準値)	ppm
16	レタス	群馬県	5月23日	南部市場	不検出			
17	チンゲンサイ	茨城県	5月23日	南部市場	不検出			
18	ハクサイ	茨城県	5月23日	南部市場	不検出			
19	ネギ	千葉県	5月23日	南部市場	馬拉チオン アゾキシストロビン	0.01 0.26	(0.01) (0.01)	(8以下) (10以下)
20	トマト	栃木県	5月29日	港北区	不検出			
21	ニンジン	徳島県	5月29日	港北区	プロシミドン	0.01	(0.01)	(0.5以下)
22	ダイコンの根	千葉県	5月29日	港北区	不検出			
23	トマト	横浜市	5月29日	泉区	不検出			
24	コマツナ	横浜市	5月29日	泉区	テフルトリン	0.01	(0.01)	(0.5以下)
25	レタス	横浜市	5月29日	泉区	不検出			
26	ジャガイモ	横浜市	5月29日	泉区	不検出			
27	トマト	神奈川県	6月6日	本場市場	ボスカリド ピラクロストロビン	0.04 0.01	(0.01) (0.01)	(5以下) (0.5以下)
28	キュウリ	神奈川県	6月6日	南部市場	不検出			
29	サツマイモ	茨城県	6月6日	南部市場	不検出			
30	ハクサイ	長野県	6月6日	南部市場	クロチアニジン	0.03	(0.01)	(2以下)
31	キャベツ	神奈川県	6月6日	南部市場	不検出			
32	カブの根	横浜市	6月12日	栄区	不検出			
33	ニンジン	横浜市	6月12日	栄区	ダイアジノン	0.02	(0.01)	(0.5以下)
35	ラディッシュ	横浜市	6月12日	栄区	不検出			
34	キュウリ	横浜市	6月12日	磯子区	クロチアニジン チアメトキサム	0.01 0.16	(0.01) (0.01)	(2以下) (0.5以下)
36	トマト	横浜市	6月12日	磯子区	不検出			
37	ニンジン	横浜市	6月12日	磯子区	不検出			
38	ジャガイモ	横浜市	6月12日	磯子区	不検出			
39	レタス	長野県	6月22日	本場市場	不検出			
40	インゲン	福島県	6月22日	本場市場	不検出			
41	トマト	群馬県	6月22日	本場市場	不検出			
42	キュウリ	福島県	6月22日	本場市場	不検出			
43	ズッキーニ	長野県	6月22日	本場市場	4-クロルフェノキシ酢酸	0.03	(0.01)	(0.1以下)
44	ピーマン	茨城県	6月22日	本場市場	ボスカリド	0.03	(0.01)	(10以下)
45	キャベツ	群馬県	6月22日	本場市場	不検出			

検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
1 アゾキシストロビン	ストロビルリン系 殺菌剤	1992年に開発された。ミトコンドリアのチトクローム bc1 複合体の Qo 部位に結合することで電子伝達系を阻害し、菌の呼吸を阻害すると考えられる。なお、本化合物の有効成分は立体異性体のうち E 体のみである。
2 クロチアニジン	ネオニコチノイド系 殺虫剤	1988年に日本企業で開発された。作用機構は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では2002年に初めて農薬登録された。
3 シフルフェナミド	アミドキシム系 殺菌剤	日本で開発され、麦類、いちご、メロン等のうどんこ病および灰星病に防除効果を示す。作用機序は解明されていない。海外では韓国、イスラエルで登録されており日本では2002年12月に初めて農薬登録された。
4 ジメトモルフ	ケイ皮酸誘導体 殺菌剤	ジメトモルフとはジメトモルフ (E 体) 及びジメトモルフ (Z 体) の和をいう。1983年にドイツで開発された。作用機構は菌類の菌糸発育阻害作用及び胞子形成阻害作用である。海外では米国、EU、アジア等の多くの国で登録されており、日本では1997年1月に初めて農薬登録された。

農薬名	種類	特徴
5 ダイアジノン	有機リン系殺虫剤	1953年に開発され、コリンエステラーゼ活性を阻害することによって殺虫活性を示す。日本では1960年に初回農薬登録された。動物用医薬品としては国内では承認はないが、海外では、外部寄生虫駆除を目的とした製剤が使用されている。
6 チアメトキサム	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用部位は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体である。日本では2002年に初めて農薬登録がなされた。
7 テフルトリン	合成ピレストロイド系殺虫剤	日本では1993年に初回農薬登録された。
8 ピラクロストロビン	ストロビルリン系殺菌剤	1993年に開発された。ミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸阻害により、殺菌活性を示す。外国ではスイス、ドイツ、フランス等で登録されている。日本では2006年9月に初回登録された。
9 プロシミドン	ジカルボキシイミド系殺菌剤	植物病原菌（灰色かび病、菌核病等）に対し、菌糸の伸張育成を阻害すると考えられている。日本では1981年に初めて農薬登録された。
10 ボスカリド	アニリド系殺菌剤	1992年に発見された。ミトコンドリア内膜のコハク酸脱水素酵素系複合体の電子伝達を阻害することで灰色かび病、菌核病に効果を示す。日本では2005年に初めて農薬登録された。
11 マラチオン	有機リン系殺虫剤	1950年に開発され、コリンエステラーゼを阻害することによって殺虫活性を示す。日本では1953年に初回農薬登録された。
12 メタラキシル及びメフェノキサム	アシルアラニン誘導体殺菌剤	1973年にスイスで開発された。作用機構は、菌体内におけるウリジンのRNAへの取り込み、又はRNA、DNA及び資質の合成阻害による病原菌の菌糸伸長並びに胞子形成の阻害である。
13 4-クロルフェノキシ酢酸	植物成長調整剤	インドール酢酸用活性（合成オーキシン）を示す。

参考 内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書
環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について
農薬工業会

2 放射性物質検査

平成29年4月から6月までの放射能検査は、水産物38検体、農産物9検体、福祉保健センターからの依頼検査8検体の合計55検体について実施しました。放射性物質を検出した検体は水産物3検体、農産物1検体でしたが、基準値を超えた検体はありませんでした。

(1) 水産物

魚種別検体数

魚種	検体数	検出検体数
1 アオリイカ	3	
2 インダイ	1	
3 ウスメバル	1	
4 カツオ	5	1
5 キチジ(キンキ)	2	
6 キンメダイ	3	
7 サクラマス	3	
8 ジンドウイカ(ヒイカ)	1	
9 スルメイカ	1	
10 パバガレイ(ナメタガレイ)	5	

魚種	検体数	検出検体数
11 ヒラマサ	1	
12 ヒラメ	2	
13 フリ	3	
14 マアジ	2	
15 マコカレイ	1	1
16 マゴチ(コチ)	1	1
17 マダイ	1	
18 ミズダコ(ムキタコ)	1	
19 メカジキ(フィレ)	1	
計	38	3

産地別検体数

産地	検体数	検出検体数
1 青森県	11	
2 岩手県	1	
3 宮城県	6	1
4 福島県	1	1
5 千葉県	12	1
6 神奈川県	7	
計	38	3

水産物検査結果

検体名	都道府県	漁獲海域	収去日	結果(Bq/kg)			備考
				Cs-134	Cs-137	Cs 合計	
1 サクラマス	青森県	青森県沖	4月7日	<0.774	<0.792	検出限界未満	天然
2 ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	青森県沖	4月7日	<0.642	<0.770	検出限界未満	天然
3 ミズダコ(ムキタコ)	青森県	青森県沖	4月7日	<0.675	<0.774	検出限界未満	天然
4 カツオ	千葉県	千葉県沖	4月7日	<0.724	<0.946	検出限界未満	天然
5 ブリ	神奈川県	神奈川県沖	4月21日	<0.717	<0.847	検出限界未満	天然
6 アオリイカ	神奈川県	神奈川県沖	4月21日	<0.746	<0.825	検出限界未満	天然
7 マダイ	千葉県	千葉県沖	4月21日	<0.812	<0.833	検出限界未満	天然
8 カツオ	千葉県	千葉県沖	4月26日	<0.826	<0.863	検出限界未満	天然
9 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	4月26日	<0.733	<0.900	検出限界未満	天然
10 ヒラメ	青森県	青森県沖	4月26日	<0.737	<0.938	検出限界未満	天然
11 ウスメバル	青森県	青森県沖	4月26日	<0.770	<0.738	検出限界未満	天然
12 ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	宮城県沖	4月28日	<0.733	<1.00	検出限界未満	天然
13 キチジ(キンキ)	岩手県	三陸北部沖	4月28日	<0.854	<0.834	検出限界未満	天然
14 アオリイカ	神奈川県	神奈川県沖	4月28日	<0.791	<0.800	検出限界未満	天然
15 アオリイカ	神奈川県	神奈川県沖	5月12日	<0.715	<0.898	検出限界未満	天然
16 マアジ	神奈川県	神奈川県沖	5月12日	<0.809	<0.614	検出限界未満	天然
17 マコカレイ	福島県	宮城県沖	5月12日	<0.666	0.938	0.938	天然
18 ブリ	宮城県	宮城県沖	5月12日	<0.719	<0.971	検出限界未満	天然
19 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	5月26日	<0.842	<0.822	検出限界未満	天然
20 カツオ	千葉県	千葉県沖	5月26日	<0.695	<0.796	検出限界未満	天然
21 ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	青森県沖	5月26日	<0.848	<0.731	検出限界未満	天然
22 キチジ(キンキ)	青森県	青森県沖	5月26日	<0.755	<0.910	検出限界未満	天然
23 マアジ	神奈川県	東京湾	5月31日	<0.803	<0.739	検出限界未満	天然
24 スルメイカ	神奈川県	神奈川県沖	5月31日	<0.825	<0.877	検出限界未満	天然
25 イシダイ	千葉県	千葉県沖	5月31日	<0.696	<0.823	検出限界未満	天然
26 ヒラマサ	千葉県	千葉県沖	5月31日	<0.649	<0.913	検出限界未満	天然
27 ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	青森県沖	6月2日	<0.540	<0.853	検出限界未満	天然

検体名	都道府県	漁獲海域	収去日	結果(Bq/kg)			備考
				Cs-134	Cs-137	Cs 合計	
28 サクラマス	青森県	青森県沖	6月2日	<0.696	<0.916	検出限界未満	天然
29 カツオ	千葉県	千葉県沖	6月2日	<0.757	<0.870	検出限界未満	天然
30 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	6月2日	<0.746	<0.741	検出限界未満	天然
31 ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	青森県沖	6月8日	<0.728	<0.890	検出限界未満	天然
32 サクラマス	青森県	青森県沖	6月8日	<0.831	<0.808	検出限界未満	天然
33 カツオ	千葉県	千葉県沖	6月8日	<0.812	1.19	1.19	天然
34 ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	宮城県沖	6月8日	<0.764	<0.753	検出限界未満	天然
35 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	6月23日	<0.701	<0.847	検出限界未満	天然
36 ブリ	千葉県	千葉県沖	6月23日	<0.770	<0.823	検出限界未満	天然
37 ヒラメ	宮城県	宮城県沖	6月23日	<0.700	<0.791	検出限界未満	天然
38 マゴチ(コチ)	宮城県	宮城県沖	6月23日	<0.766	1.27	1.27	天然

(2) 農産物

農産物別検体数

検体名	検体数	検出検体数
1 キュウリ	2	
2 ニラ	2	
3 カリフラワー	1	
4 キャベツ	1	
5 サヤエンドウ	1	1
6 ピーマン	1	
7 レタス	1	
計	9	1

産地別検体数

産地	検体数	検出検体数
1 福島県	1	1
2 茨城県	5	
3 埼玉県	2	
4 千葉県	1	
計	9	1

農産物検査結果

検体名	産地	収去日	結果(Bq/kg)			備考
			Cs-134	Cs-137	Cs 合計	
1 キュウリ	埼玉県	4月14日	<0.925	<0.785	検出限界未満	ハウス
2 レタス	茨城県	4月14日	<0.695	<0.813	検出限界未満	露地
3 ニラ	茨城県	4月14日	<0.834	<0.934	検出限界未満	ハウス
4 カリフラワー	茨城県	5月19日	<0.723	<0.805	検出限界未満	露地
5 サヤエンドウ	福島県	5月19日	<0.754	1.04	1.04	露地
6 ピーマン	茨城県	5月19日	<0.977	<1.04	検出限界未満	ハウス
7 キュウリ	埼玉県	6月16日	<0.865	<0.856	検出限界未満	ハウス
8 キャベツ	千葉県	6月16日	<0.774	<0.664	検出限界未満	露地
9 ニラ	茨城県	6月16日	<0.863	<0.874	検出限界未満	ハウス

(3) 福祉保健センターからの依頼検査結果

	検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	結果(Bq/kg)		
						Cs-134	Cs-137	Cs 合計
1	牛乳	牛乳		港北区	6月19日	< 0.857	< 0.738	検出限界未満
2	牛乳	牛乳	北海道	港北区	6月19日	< 0.666	< 0.601	検出限界未満
3	調製粉乳	乳児用食品		港北区	6月19日	< 1.46	< 1.36	検出限界未満
4	果汁入り飲料	乳児用食品		港北区	6月19日	< 2.68	< 2.62	検出限界未満
5	調製粉乳	乳児用食品		旭区	6月19日	< 1.09	< 0.982	検出限界未満
6	牛乳	牛乳	栃木県	旭区	6月19日	< 0.770	< 0.812	検出限界未満
7	精米	一般食品	山形県	旭区	6月19日	< 0.888	< 0.794	検出限界未満
8	リゾット	乳児用食品		旭区	6月19日	< 2.68	< 2.71	検出限界未満

3 総水銀検査

平成 29 年 4 月から 6 月までの魚介類の総水銀検査は、15 検体（13 魚種）について実施しましたが、暫定的規制値（0.4ppm）を超えた検体はありませんでした。

総水銀検査結果

収去品名	産地	収去日	検出値	(検出限界値)	(ppm)
1 スルメイカ	富山県	4 月 20 日	0.03	(0.01)	
2 サワラ(サゴシ)	京都府	4 月 20 日	0.02	(0.01)	
3 アカガレイ	北海道	4 月 20 日	0.07	(0.01)	
4 プリ(イナダ)	神奈川県	4 月 20 日	0.06	(0.01)	
5 ヒラメ	神奈川県	4 月 20 日	0.04	(0.01)	
6 ヒラメ	宮城県	5 月 9 日	0.07	(0.01)	
7 シラウオ	北海道	5 月 9 日	0.01	(0.01)	
8 アカカマス	宮城県	5 月 9 日	0.13	(0.01)	
9 ハチビキ	長崎県	5 月 9 日	0.18	(0.01)	
10 マダイ	茨城県	5 月 9 日	0.10	(0.01)	
11 マイワシ	宮城県	6 月 15 日	0.01	(0.01)	
12 マコガレイ	青森県	6 月 15 日	0.03	(0.01)	
13 クロウシノシタ	愛知県	6 月 15 日	0.02	(0.01)	
14 アオメエソ(メヒカリ)	愛知県	6 月 15 日	0.04	(0.01)	
15 ヒラメ	宮城県	6 月 15 日	0.10	(0.01)	

4 PCB 検査

平成 29 年 4 月から 6 月までの魚介類の PCB 検査は、5 検体（5 魚種）について実施しました。測定は衛生研究所にて実施し、暫定的規制値（遠洋沖合魚介類 0.5ppm、内海内湾魚介類 3ppm）を超えた検体はありませんでした。

PCB 検査結果

収去品名	産地	収去日	結果	(検出限界値)	(基準値)	(ppm)
1 マイワシ	宮城県	6 月 15 日	不検出	(0.01)	(0.5)	
2 マコガレイ	青森県	6 月 15 日	不検出	(0.01)	(3)	
3 クロウシノシタ(クロシタ)	愛知県	6 月 15 日	不検出	(0.01)	(3)	
4 アオメエソ(メヒカリ)	愛知県	6 月 15 日	不検出	(0.01)	(3)	
5 ヒラメ	宮城県	6 月 15 日	不検出	(0.01)	(0.5)	

5 貝毒検査

平成 29 年 4 月から 6 月までの貝毒検査は、下痢性、麻痺性ともに国産 12 検体、輸入 3 検体、合計 15 検体、4 種の貝について実施しました。LC/MS/MS による機器分析法により下痢性、マウス法により麻痺性を検査しましたが、規制値（下痢性貝毒 0.16mg オカダ酸当量/kg 以下、麻痺性貝毒 4MU/g 以下）を超える検体はありませんでした。

なお、下痢性貝毒について、従来マウス法による検査を行ってきましたが、平成 28 年 4 月から LC/MS/MS による機器分析法に変更しました。

貝毒検査結果

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒 (mg オカダ酸当量/kg)	(検出限界値)	麻痺性貝毒 (MU/g)	(検出限界値)
1 アサリ	神奈川県	4 月 12 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
2 ハマグリ	三重県	4 月 13 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
3 アカガイ	中国	4 月 13 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
4 ホタテガイ	北海道	4 月 13 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
5 ホタテガイ	北海道	4 月 13 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
6 アサリ	神奈川県	5 月 10 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
7 ハマグリ	三重県	5 月 11 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
8 ホタテガイ	北海道	5 月 11 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
9 アカガイ	中国	5 月 11 日	不検出	(0.01)	2.85	(1.75)
10 ホタテガイ	宮城県	5 月 11 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
11 アサリ	神奈川県	6 月 28 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
12 ホタテガイ	岩手県	6 月 29 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
13 ハマグリ	三重県	6 月 29 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
14 アカガイ	中国	6 月 29 日	不検出	(0.01)	1.75 未満	(1.75)
15 ホタテガイ	宮城県	6 月 29 日	0.16	(0.01)	1.75 未満	(1.75)

残留農薬検査項目

	農薬名		農薬名		農薬名		農薬名		農薬名
1	2-(1-ナフチル)アセタミド	58	キナルホス	115	ジメトン-S-メチル	172	ビリフタリド	229	プロバルギット
2	4_CPA	59	キノキシフェン	116	ジメベピラート	173	ビリブチカルブ	230	プロビザミド
3	BHC	60	キノクラミン	117	シラフルオフェン	174	ビリプロキシフェン	231	プロヒドロジヤモン
4	DDT	61	キントゼン	118	スピノサド	175	ビリミカーブ	232	プロフェノホス
5	EPN	62	クミルロン	119	スピロキサミン	176	ビリミノバックメチル	233	プロボキスル
6	MCPB	63	クレゾキシムメチル	120	ターバシル	177	ビリモホスメチル	234	プロマシル
7	TCMTB	64	クロキンセツトメキシル	121	ダイアジノン	178	ビリメタニル	235	プロメトリン
8	XMC	65	クロゾリネート	122	ダイムロン	179	ピロキロン	236	プロモキシニル
9	アイオキシニル	66	クロチアニジン	123	チアクロプリド	180	ピンクロソリン	237	プロモプロビレート
10	アクリナトリン	67	クロフォンテジン	124	チアベンダゾール	181	フィロニル	238	プロモホスエチル
11	アザコナゾール	68	クロルフェンソソ	125	チアトキササム	182	フェナミホス	239	プロモホスメチル
12	アザメチホス	69	クロプロップ	126	チオベンカルブ	183	フェナリモル	240	フロラスラム
13	アシフルオルフェン	70	クロマゾン	127	チオメトン	184	フェントロチオン	241	ヘキサコナゾール
14	アジンホスメチル	71	クロマフェノジド	128	チフルザミド	185	フェノキサニル	242	ヘキサジノン
15	アセトクロール	72	クロメプロップ	129	テクナゼン	186	フェノキシカルブ	243	ヘキサフルムロン
16	アノキシストロビン	73	クロラクスラムメチル	130	テトラコルビンホス	187	フェノチオカルブ	244	ヘキシチアゾクス
17	アトラジン	74	クロリダゾン	131	テトラコナゾール	188	フェントリン	245	ペナラキシル
18	アニコホス	75	クロリムロンエチル	132	テトラジホス	189	フェノプロカルブ	246	ペノキサコール
19	アモリン	76	クロルエトキシホス	133	テニルコロール	190	フェンアミドン	247	ペノキスラム
20	アラクロー	77	クロルタールジメチル	134	テブコナゾール	191	フェンクロルホス	248	ヘブタクロ
21	アラマイト	78	クロルピリホス	135	テブチウロン	192	フェントエート	249	ペンシクロ
22	イサゾホス	79	クロルピリホスメチル	136	テブフェノジド	193	フェンブコナゾール	250	ペンシルフロメチル
23	イソキサチオン	80	クロルフェナビル	137	テブフェンピラド	194	フェンプロバトリン	251	ペンゾフェナップ
24	イソキサチオンオキソン	81	クロルプロファミ	138	テフルトリン	195	フェンプロビモルフ	252	ペンダイオカルブ
25	イソフェンホス	82	クロロクソン	139	デルタメトリン及びトラロメトリン	196	フェンヘキサミド	253	ペンディメタリン
26	イソプロカルブ	83	クロロネブ	140	テルブトリン	197	フェンメディファミ	254	ペンフルラリン
27	イソプロチオラン	84	クロロベンジレート	141	テルブホス	198	フサライド	255	ペンフレセート
28	イプロジオン	85	シアナジン	142	トリアレート	199	ブタクロール	256	ボスカリド
29	イプロバリカルブ	86	シアノホス	143	トリクロビル	200	ブタフェナシル	257	ホスメット
30	イプロベンホス	87	ジウロン	144	トリシクラゾール	201	ブタミホス	258	ホメサフェン
31	イマザリル	88	シクラニリド	145	トリコナゾール	202	ブビリメート	259	ホルクロルフェニユロン
32	イミダクロプリド	89	ジクロスラム	146	トリデモルフ	203	ブプロフェジン	260	ホルモチオン
33	イミペコナゾール	90	シクロスルフラムロン	147	トリブホス	204	ブラザスルブロン	261	ホレート
34	インダノファン	91	ジクロトホス	148	トリフルムロン	205	フラムプロップメチル	262	マラチオン
35	インドキサカルブ	92	ジクロフェンチオン	149	トリフルラリン	206	フラメビル	263	マイクロブタニル
36	エスプロカルブ	93	ジクロホップメチル	150	トリフロキシストロビン	207	フルアクリリム	264	メカルバム
37	エタメソルフロンメチル	94	ジクロメジン	151	トルクロホスメチル	208	フルキンコナゾール	265	メソスルフロンメチル
38	エタルフルラリン	95	フロララン	152	ナブタラム	209	フルジオキシニル	266	メタペンチアズロン
39	エチオフェンカルブ	96	ジクロルプロップ	153	ナブアニリド	210	フルシラゾール	267	メタラキシル及びメフェノキサム
40	エチオン	97	4,4'-ジクロロベンゾフェノン	154	ナブバミド	211	フルトラニル	268	メチダチオン
41	エトキサゾール	98	ジスルホトン	155	ニトロタールイソプロビル	212	フルトリアホール	269	トキシクロール
42	エトキシスルブロン	99	シニドエチル	156	ノバルロン	213	フルバリネート	270	トキシフェノジド
43	エトフェンブロックス	100	シハロホップブチル	157	バクロプロトゾール	214	フルフェナセット	271	トスラム
44	エトフメセート	101	ジフェナミド	158	バラチオン	215	フルフェノクソン	272	トブレン
45	エトプロホス	102	シフルフェナミド	159	バラチオンメチル	216	フルフェンビルエチル	273	トミノストロビン
46	エトリムホス	103	ジフルフェニカン	160	ハロキシホップ	217	フルオキサジン	274	トドラクロール
47	エンドスルフアン	104	ジフルベンズロン	161	ハロスルフロンメチル	218	フルミクロラックベンチル	275	メピンホス
48	エンドリン	105	シプロジニル	162	ピコリナフェン	219	フルメツラム	276	メフェンビルジェチル
49	オキサジアゾン	106	1,1,1-ジ700-2,2-ビス(4-エチルフェニル)エタン	163	ピフェノックス	220	フルリドン	277	モノクロトホス
50	オキサジキシル	107	シメコナゾール	164	ピフェントリン	221	プレチラクロール	278	モノリニユロン
51	オキサジクロメホソ	108	ジメタメトリン	165	ピベロホス	222	プロシミドン	279	ラクトフェン
52	オキシフルオルフェン	109	ジメチピン	166	ピラクロストロビン	223	プロチオホス	280	リニユロン
53	オリザリン	110	ジメチリモール	167	ピラゾスルフロンエチル	224	プロバキサホップ	281	リンデン
54	カズサホス	111	ジメテナミド	168	ピラゾホス	225	プロバクロー	282	ルフェズロン
55	カルバリル	112	ジメトエート	169	ピラフルフェンエチル	226	プロバジン		
56	カルフェントラゾンエチル	113	ジメトモルフ	170	ピリダフェンチオン	227	プロバニル		
57	カルプロバミド	114	シメトリン	171	ピリフェノックス	228	プロバホス		

※農作物によって検査項目は異なります。